

審査基準

- * 応募書類及びプレゼンテーションを総合し、審査対象について点数付けによる評価を行う。(合計100点満点)
- * 「希望貸付価格」については、事務局が点数付けを行う。
- * 「財務状況に関する事項」及び「希望貸付価格」以外の項目の各配点項目で最高点をつけられるのは1提案者のみとする。
- * 「財務状況に関する事項」については、公認会計士の助言のもと、事務局が点数付けを行う。
- * プレゼンテーション等審査については、各委員の評価を事務局が集計し、平均点を評価点とする。

【財務状況及び希望貸付価格以外の採点の基準】

5点	大変評価できる。
4点	評価できる。
3点	ある程度評価できる。
2点	あまり評価できない。
1点	全く評価できない。

審査細目	点数		審査の視点	記入を求めること	対応する提出書類	評価基準
	小計	配点				
書類審査	希望貸付価格に関する事項 (*この項目は、事務局が点数を付ける)	40点	40	希望価格の評価	①希望貸付価格	様式第8号 最高価格を提示した事業者を満点(40点)とし、2位以下の事業者については、以下の計算方法により算出した値を希望価格評価点とする。 ①各事業者の提示額/各事業者提示額の内の最高価格=A ②(1-A)×100=I ③満点40点-I=希望価格評価点 ※計算の結果、マイナスとなった場合は、当該事業者の希望価格評価点は0点とする。
	財務状況に関する事項 (*この項目は公認会計士の助言のもと、事務局が点数を付ける)	20点	10	資金調達方法の適切性	①本提案事業に係る収支や資金調達に関する基本的な考え方 ②資金調達計画	様式第9号 本提案事業に係る収支や資金調達に関する基本的な考え方は妥当であるか。資金調達方法は適切か。事業を行うにあたり資金確保が可能であるか。 ①自己資金比率(自己資金/計画費用の総額×100%)が10%以上であれば4点、5%以上10%未満であれば3点、3%以上5%未満であれば2点、3%未満であれば1点、自己資金がない場合は0点 ⇒算出された点数を2倍する。 ②福祉医療機構からの借入金があれば1点、ない場合は0点 ⇒算出された点数を2倍する。
			4	収支計画の適切性	①今後10年間の収支計画	様式第9号 長期的に継続可能な資金計画であるか。借入金に対する返済計画は妥当か。 ①収支計画の各項目の算出根拠が示されていれば1点、示されていなければ0点 ⇒算出された点数を2倍する。 ②その算出根拠の妥当性が高ければ2点、普通であれば1点、妥当性がなければ0点
			6	事業計画の履行能力	—	財務諸表 事業を計画どおり実施できる財政力(体力・安定性)があるか。
プレゼン審査	医療機能・運営等に関する事項	5	提案内容の遂行能力、適格性	法人の理念・熱意・応募動機 ①法人としての病院事業に関する理念 ②本公募への応募動機	様式第10号 本事業の実現にふさわしい理念となっているか。 応募動機は適切か。	
				全体の計画概要 ①本公募に係る病院事業のコンセプト ②計画の概要 ③運営期間 ④事業計画の推進体制	様式第11号 本事業の趣旨・目的を踏まえた全体計画となっているか。 本事業が適切に実施される体制が整っているか。 ③の運営期間の提案については、公募要項2(2)イの公募要件を踏まえているか。	
				医療計画 ①医療計画の概要 ②医療機能の特色 ③病床数・病床構成 ④診療科目、診療時間 ⑤医療体制(職種別の職員数、部署ごとの職員配置) ⑥救急医療体制	様式第12号 提案する事業内容にふさわしい診療機能、医療体制となっているか。 具体的かつ実現可能な提案がなされているか。実績は豊富か。	

審査細目		点数		審査の視点	記入を求めること	対応する提出書類	評価基準				
		小計	配点								
プレゼン審査	医療機能・運営等に関する事項	30点	5	災害時の地域の医療体制の確保 ①災害時に医療機関として果たすべき役割に関する基本的な考え方 ②これまでの実績(訓練等含む)	様式第13号	市の災害時の医療機能確保の必要性について十分に理解し、継続可能な医療提供体制を反映させた提案がなされているか。災害時の地域協力について、市の地域特性に見合った実現可能な提案がなされているか。					
			5				新興感染症対策にも柔軟に対応できる体制の確保 ①新興感染症対策に柔軟に対応できる体制の具体的な内容 ②これまでの実績(訓練等含む)	様式第14号	新興感染症対策に柔軟に対応できる体制及び病床確保のための具体的な方法について、適切な計画を持っているか。具体的かつ実現可能な提案がなされているか。実績は豊富か。		
			5				公募条件における医療機能との整合性など 地域の医療連携体制の維持・向上 ①医師会や地域の医療機関、介護施設等との連携・協力 ②地域包括ケアシステムにおいて果たすべき役割 ③①～②に関するこれまでの実績			様式第15号	市内の医療連携体制の構築、具体的な方法について、適切な計画を持っているか。また、地域包括ケアシステムにおいて果たすべき役割が記載されているか。具体的かつ実現可能な提案がなされているか。実績は豊富か。
		5	運営体制の適切性 安全で信頼性の高い病院運営 ①地域の医療ニーズや利用者の意見・要望を的確に把握し、病院運営に反映させる仕組み ②医療事故防止対策、院内感染防止対策	様式第17号	地域ニーズや市からの要望を運営に反映する仕組みがあるか。災害・事故・トラブル等の危機管理体制、安全対策は適切か。対応が適切に実施される体制が整っているか。						
						人材の確保・育成 ①専門人材の安定的な確保策 ②専門性の向上に向けた人材育成計画	様式第18号	医療人材の不足が生じない適切な人員計画となっているか。診療体制の確保について、具体的な計画、確保の見込みが認められるか。医療人材のうち、特に医師及び看護師の採用計画は具体的で確実性があるか。人材不足が生じた場合の具体的な対応策があるか。人材育成策についての提案がなされているか。			
									独自提案の適切性 ①地域医療等に貢献する独自提案	様式第19号	事業内容を踏まえた提案となっているか。医療を通じた地域への貢献策となっているか。具体的かつ適切な提案がなされているか。
	施設整備に関する事項	10点	5	整備方針の適切性 ①敷地及び建物の利用計画(緑化の推進、景観及び周辺への配慮など)	様式第20号	適切な整備方針であるか。公募条件を考慮し、市の特性を踏まえた基本的な考え方が示されているか。災害時や将来の医療変化に対応できる柔軟性のある計画であるか。					
			5				整備時期、施設配置等、施設整備計画の適切性 ①建物の整備計画 ②設備の整備計画(ユニバーサルデザイン、エネルギーの多様化など) ③開院時期及び開院までの具体的な工程	様式第21号	提案する事業内容に適した施設整備計画となっているか。整備時期など実現可能な計画となっているか。事業内容に合致しかつ特徴のある施設設備計画であるか。開院時期及び開院までの具体的な工程が合理的、効率的であり、円滑に進めることのできるものであるか。		
										建物整備費及び設備費の適切性 ①建物の整備に係る概算経費 ②設備に係る概算経費	様式第22号
	計	100点									